

衆議院予算委員会ニュース

平成 23.5.16 第 177 回国会第 23 号

5 月 16 日（月）第 23 回の委員会が開かれました。

1 予算の実施状況に関する件

- 東日本大震災対策並びに原発問題等について、菅内閣総理大臣、片山総務大臣、松本外務大臣、野田財務大臣、細川厚生労働大臣、鹿野農林水産大臣、海江田経済産業大臣、松本環境大臣、枝野国務大臣（内閣官房長官）、自見国務大臣（金融担当）及び政府参考人並びに参考人に集中審議を行いました。

（参考人）原子力安全委員会委員長

班 目 春 樹君

東京電力株式会社社長

清 水 正 孝君

中部電力株式会社社長

水 野 明 久君

（質疑者及び主な質疑内容）

中 川 正 春君（民主）

- 福島第一原子力発電所で炉心溶融が発生している状況において、燃料の冷却状況や今後の対応、想定され得るリスクについて班目原子力安全委員会委員長に伺いたい。また、本原発事故の収束に向けた菅内閣総理大臣の対応方針について伺いたい。
- 本原発事故避難者に対する賠償の仮払いについて、時期や予定する総額、資金調達の方針について清水東京電力株式会社社長に伺いたい。

城 島 光 力君（民主）

- 福島第一原子力発電所事故における避難区域の線引きについて、線量等に基づいたきめ細かな対応が必要ではないか。
- 東日本大震災被災者の二重債務について、被災者の立場に立った返済の在り方を考えるべきではないか。
- 原子力災害時における動物の保護の在り方を考えるべきではないか。

田 中 康 夫君（国民）

- 福島第一原子力発電所事故に伴う賠償を考える際の前提として、東京電力株式会社のデュー・デリジェンス（資産再評価）の実施が必要なのではないか。
- 金銭ではない、職業と住まいに基づく補償の在り方についても考慮する必要があるのではないか。

塩 崎 恭 久君（自民）

- 政府は今国会中に 2 次補正予算を編成すべきではないか。
- 国会に福島第一原子力発電所事故調査委員会を設置すべ

きだと思うが、菅内閣総理大臣は民主党代表としてどのように考えるか。

- 福島第一原子力発電所事故による東京電力の損害賠償スキームにおける負担・責任の在り方について、菅内閣総理大臣に伺いたい。

西 村 康 稔君（自民）

- 3 月 11 日の時点で福島第一原子力発電所 2 号機の炉心溶融を予測した原子力安全・保安院の分析を政府は認識していたか。
- 格納容器が破裂する可能性があるにもかかわらず、防護服を着用せず福島第一原発を視察した菅内閣総理大臣に最高指揮官としての認識を伺いたい。
- 東京電力福島第一原子力発電所事故において、もっと早い段階でベントの実施が行われていれば、事態の悪化を防げたと考えられるが、班目原子力安全委員会委員長の見解を伺いたい。

木 村 太 郎君（自民）

- 菅総内閣理大臣は、東京電力福島第 1 原子力発電所の事故を受け、エネルギー基本計画の白紙見直しを表明したが、日本の原子力エネルギー政策の要である青森県及び六ヶ所村の位置付けについてどのように考えているか。
- エネルギー基本計画の白紙見直しには、計画中及び建設中の施設の見直しも含まれるのか、政府の見解を伺いたい。
- 岡田民主党幹事長は、青森県を視察した際、工事が凍結されている大間原子力発電所の建設や定期検査中の東北電力東通原子力発電所 1 号機の再稼動について発言しているが、これらは政府の方針と調整されているのか、海江田経済産業大臣の所見を伺いたい。

江 藤 拓君（自民）

- ・政府は、東京電力福島第1原子力発電所20キロ圏内の家畜の安楽死を指示したが、誰が、どのような方法・タイムスケジュールで、この指示を実施するのか、政府の見解を伺いたい。
- ・政府は、安楽死後の家畜は、消石灰散布後にブルーシートで覆うとしているが、これは埋却処分とするべきではないか。
- ・政府は、東京電力福島第1原子力発電所事故による風評被害に対する損害賠償の範囲について、どのように考えているのか、菅内閣総理大臣の所見を伺いたい。

大 口 善 徳君（公明）

- ・被災者及び被災事業者の二重債務問題について、救済のためのスキームを作成するよう経産、国交、金融の各大臣に指示することについて菅内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・浜岡原発の停止要請を行うまでの経緯について、また、浜岡原発が停止となったのは、その地理的条件が加味されたからか菅内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・浜岡原発停止に伴う追加的な費用負担の補填のための電気要金値上げは行うべきではないと思うが水野中部電力社長の所見を伺いたい。また、電力需給の安定に向けどのように取り組んでいくのか。

遠 山 清 彦君（公明）

- ・今年第二補正予算で終わりなのか、必要であれば第三次、第四次と補正予算を編成する必要があると思うが如何か。また、6月までに第二補正予算の編成を行わないのか菅内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・県外の旅館や公営住宅等に避難した方々に、仮設住宅の入居に関する情報が適切に伝わっているのか細川厚生労働大臣に伺いたい。
- ・義援金の給付について、生計を一にする兄弟姉妹が被災した場合は給付できる旨を市町村に伝えることについて細川厚生労働大臣の所見を伺いたい。

2 理事の補欠選任

- ・理事の補欠選任を行いました。

理事 富 田 茂 之君（公明）（理事富田茂之君今16日委員辞任につきその補欠）

笠 井 亮君（共産）

- ・避難所の実態調査を十分に行い、劣悪な条件下に置かれている避難所の生活環境の改善を早急に進めるべきと考えるが、松本防災担当大臣の所見を伺いたい。
- ・福島第一原子力発電所の事故による被害については全面賠償が必要と考えるが、菅内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・原発ゼロに向けて、再生可能エネルギーや省エネ社会への転換を進めてゆくべきと考えるが、菅内閣総理大臣の所見を伺いたい。

阿 部 知 子君（社民）

- ・政府が1号機のメルトダウンについて認識した時期はいつか、また、今後想定され得る最悪の事態についてどのように認識しているか。
- ・原発事故の収束に向けた工程表の発表時にはなかった1号機のメルトダウン等新たな事態が明らかとなっている。各種リスクを考慮した工程表を作り直すべきと考えるが、海江田経済産業大臣の所見を伺いたい。
- ・チェルノブイリの事故では、家畜の避難及び放射能汚染の除去を実施していた。福島第一原子力発電所周辺の家畜の安楽死は考え直すべきではないか、鹿野農林水産大臣の所見を伺いたい。

柿 澤 未 途君（みんな）

- ・福島第一原子力発電所周辺住民について、採尿やホールボディカウンターによる内部被ばくの追跡調査を実施すべきではないか。
- ・内部被ばくの基準が未だ策定されていない問題について細川厚生労働大臣の認識を伺いたい。
- ・政府と東京電力の統合連絡本部において、会議録が残されているのかどうか伺いたい。